

フォレストニュース

植林が地球を救う

令和1年(2019)12月10日

No. 144

発行 高津啓洋

真夏に咲く色とりどりの花



チバト (鳳凰木)



ゴールデンシャワー

南米の夏は、色とりどりの花が咲き乱れて、見る人の目を楽しませてくれます。

レダには世界三大花木(チバト、ジャカランダ、カエンボク)の中で、チバト

(鳳凰木)とジャカランダ(紫雲木)が毎年元気に花を咲かせています。

※ チバト (鳳凰木)

原産はマダガスカル島。主に熱帯地方で街路樹として植えられています。日本では沖縄県でよく見られます。



ジャカランダ (紫雲木)

樹高は10-15m。樹形は樹冠が傘状に広がり、葉は細かい羽状複葉。直径10cmほどの5弁で緋紅色の蝶形な花がつけます。

※ ジャカランダ (紫雲木)

ジャカランダ属またはキリモドキ属(Jacaranda)は、高さは2mから30mほど。ノウゼンカズラ科に属する中南米原産の低木または高木からなる属です。日本で

の、つり鐘形の大きく派手な花を枝先に多数咲かせ続けるので、見た目がとても華やかな木です。



カエンボク (火焰木)

は宮崎県に多く見ることができます。

※カエンボク (火焰木)

西アフリカ原産の常緑高木で、樹高は12-25mほどになる。葉は羽状複葉をなし、若葉のころは象牙色、成長すると光沢のある緑となります。一年を通じて赤みがかったオレンジ色



2020年カレンダー配布中

パラグアイを彩る花々と、青年奉仕隊の活躍が、希望の2020年カレンダーとなっています。カレンダーを、200円の支援にて配布しています。多くの方々に緑の植樹活動を拡大していきましょう。